

## 第7章 農学生命科学部・ 大学院農学生命科学研究科

### 資料1 震災にともなう生活支援に関する聞き取り調査

弘前大学農学生命科学部

学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_

問1. 東日本大震災以降、弘前における生活で困っていることや不安に思っていることがありましたらお知らせ下さい（複数選択可）。

- a. 生活費の確保に不安がある
- b. 学費の納入に不安がある
- c. 精神的に不安な状態が続いている
- d. 自分の周りに相談相手がいない
- e. 原発事故による放射能の影響
- f. その他（記述 \_\_\_\_\_）
- g. 特にない

問2. 問1でaと答えた方に伺います。今後の支援策としてあなたが期待することをお知らせ下さい（複数選択可）。

- a. 定期的なアルバイト（ティーチング・アシスタントなど）の斡旋・紹介
- b. 学生寮入寮への優先的な推薦
- c. 附属農場産の食料品の安価提供
- d. 教科書の貸し出し
- e. 衣料品の寄付
- f. その他（記述 \_\_\_\_\_）
- g. 特にない

## 第2編 各部局・附属機関・附属施設の歩み

問3. 問2でaと答えた方に伺います。定期的な収入としてどの位の金額を希望しますか。

(記述 金額 円)

問4. 被災地にお住まいの方のためにあなたが現在協力していること、また今後協力したいと考えていることをお知らせ下さい(複数選択可)。

- a. 募金活動への協力
- b. 節電への協力
- c. 救援物資寄付活動へのボランティア参加
- d. 災害地に赴いた援助ボランティア参加
- e. その他(記述 )
- f. 特にない

資料2 農学生命科学部の就職状況

(単位：%)

産業分類	2008(平20)	2009(平21)	2010(平22)	2011(平23)	2012(平24)	2013(平25)	2014(平26)	2015(平27)	2016(平28)	平均(%)
農業・林業	1.2	1.2	5.2	2.0	1.7	4.2	3.7	1.9	2.9	2.7
漁業										0.0
鉱業・採石業・砂利採取業	3.6	1.2	1.3	1.3	2.3	2.4	1.8	2.6	7.5	2.7
建設業	17.4	13.7	7.8	8.6	12.1	11.3	12.3	9.7	4.0	10.8
製造業	1.2		0.7		0.6		0.6			0.3
電気・ガス・熱供給・水道業	4.2	4.2	1.3	1.3	2.3	0.6	3.7	5.2	4.0	3.0
情報通信業	1.2	3.0	2.6	4.0	1.7	3.0	4.9	0.6	1.7	2.5
運輸業・郵便業	12.6	14.3	11.8	11.9	13.2	13.7	15.3	13.5	6.9	12.6
卸・小売業	1.8	3.0	3.3	2.0	1.7	2.4	2.4	1.9	2.3	2.3
金融・保険業				0.7	0.6			1.2		0.3
不動産業										
学術研究・専門・技術	0.6	0.6	0.7	5.3	3.4	6.0	4.3	5.2	4.6	3.3
宿泊業・飲料サービス業	0.6	0.6	0.7	1.3	1.2	1.2	1.2	1.3	1.1	0.8
生活関連サービス業・娯楽	1.2		2.6	0.7	1.7	0.6	1.2	0.7		1.0
教育・学習支援業	2.4	4.2	5.2	4.0	3.4	2.4	4.3	5.8	2.9	3.6
医療・福祉	2.4	2.4	1.4	2.0	0.6	1.2	0.6	1.3	1.2	1.5
複合サービス業	2.4	4.2	3.3	2.6	2.9	1.2	3.1	4.5	4.6	3.2
サービス業	6.0	1.2	2.0	0.7	1.1	1.2		0.7	2.9	1.8
公務員	6.6	12.0	12.4	15.9	14.5	14.9	14.8	21.3	17.2	14.4
上記以外										0.0
進	37.7	34.3	37.9	35.8	36.2	33.9	25.8	22.6	36.2	33.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
就職	100.0	91.6	95.0	93.9	98.2	96.5	96.0	96.8	99.1	96.3
率										

### 資料3 農学生命科学研究科大学院の就職状況

(単位：%)

産業分類	2008(平20)	2009(平21)	2010(平22)	2011(平23)	2012(平24)	2013(平25)	2014(平26)	2015(平27)	2016(平28)	平均(%)
農業・林業	2.8	10.6	4.3	12.1	2.4	3.0	11.4		8.0	6.1
漁業	2.8									0.3
鉱業・採石業・砂利採取業	5.6		2.1	3.0			2.9	2.2	4.0	2.2
建設業	41.6	21.3	19.1	12.1	36.6	21.2	20.0	37.0	32.0	26.8
電気・ガス・熱供給・水道業			2.1	3.0		3.0		2.2		1.1
情報通信業	2.8	10.6	2.1	9.1		3.0	2.9	4.3		3.6
運輸業・郵便業	11.1	2.1	4.3							1.0
卸・小売業		12.8	2.1	3.0	17.1	12.1	20.0	6.5		9.4
金融・保険業		2.1								0.2
不動産業										0.0
学術研究・専門・技術		8.5	10.6	9.1	2.4	12.1	5.7	17.4	28.0	10.4
宿泊業・飲料サービス業	2.8		2.1							0.5
生活関連サービス業・娯楽業		4.3			2.4			2.2		1.0
教育・学習支援業	5.6	2.1	12.8	6.1	4.9	9.1	2.9	2.2		5.1
医療・福祉	2.8		2.1	9.1	4.9					2.1
複合サービス業		2.1	4.3	6.1	4.9		5.7		4.0	3.0
サービス業	5.6	6.4	4.3		4.9	15.2	5.7	6.5	8.0	6.3
公務員	2.8	10.6	14.9	21.2	14.6	12.1	8.6	4.3	12.0	11.2
上記以外										0.0
進	13.9	6.4	12.8	6.1	4.9	9.1	14.3	15.2	4.0	9.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
就職	100.0	97.8	95.3	93.9	97.5	93.8	96.8	97.5	88.9	95.7
率										

資料4 研究活動 農学生命科学部 外部資金の受入れ状況

(単位：千円)

年度		2009(平21)	2010(平22)	2011(平23)	2012(平24)	2013(平25)	2014(平26)	2015(平27)	2016(平28)	2017(平29)
科学研究費補助金	件数									
	総額									
競争的外部資金	件数									
	総額									
受託研究	件数									
	総額									
共同研究	件数									
	総額									
寄附金	件数									
	総額									
総額 (間接経費)		75,420 (20,796)	65,760 (17,958)	76,409 (19,832)	85,500 (23,910)	79,600 (23,070)	74,235 (22,000)	69,900 (20,970)	91,058 (21,887)	89,181 (23,381)
競争的外部資金										
受託研究										
共同研究										
寄附金										

## 資料5 農学生命科学部ミッションの再定義

(2014年(平成26))

弘前大学においては、世界と地域に対し、人材の育成と情報の発信を行い、かつ、世界的教育研究拠点の形成を目指し、地域の活性化を支える高い教養と幅広い知識を有する社会人と高度専門職業人の育成に取り組んでいるところであり、以下の強みや特色、社会的な役割を有している。

○ 農学と生命科学を柱に、それらを融合した新しい学問領域に関する教育の展開をし、ライフサイエンスの専門的基礎学力を備え、食料生産、生物資源の開発、豊かな地域環境づくりに貢献できる高度な専門人材の育成並びに農業のグローバル化に対応できる経営能力を併せ持つ人材育成の役割を果たす。

○ 農業関係機関や地方自治体等と農業や環境における地域課題解決プロジェクト、国際交流協定校との交流・連携を進めてきた実績を生かし、地域社会にとどまらず国際的にも活躍できる農学系人材を育成する学部・大学院教育を目指して不断の改善・充実を図る。

○ 生命科学的基礎から農学への応用を目標として未利用の地域資源の開発をすすめ、世界自然遺産である白神山地の基礎的研究の実績を生かし動植物資源の保護・有効利用をめざし、りんごなどの農産物の高品質化やブランド化など農学諸分野の研究を推進し、地域社会の発展や我が国の農学の発展に寄与する。

○ 青森県をはじめとする関係自治体の農業関係の審議会等への参加、地域の農業関係機関等との共同研究や受託研究の実施、地域連携推進部門を整備して地域の個別課題に対処するなど、地域社会に貢献してきた実績を生かし、青森県をはじめ周辺地域の地域活性化及び農業、食産業の振興に寄与する。

○ 「りんごを科学する」などの農業従事者へ向けての教育、地域社会の課題解決や農業・食品産業を題材とした講演、学部公開講座、地域課題の解決をテーマとした社会人入学者対応実践研究プログラムを通じた社会

人受け入れなどの実績を生かし、社会人学び直しを推進し、地域の農業、環境問題解決及び発展に資する。

○ 小中学生と親の農業体験学習、後継者育成のためのアグリカレッジ講座、高校生等への出前授業、市民向け講演などを通じ、地域の理科及び環境教育、科学技術教育の推進に貢献するとともに、学部間協定校との学生及び教員による国際交流推進を積極的に展開する。

## 資料6 社会活動 戦略1 農学生命科学部中核・公募事業抜粋 (2016年(平成28)度)

戦略1事業 平成28年度中核及び公募事業の研究課題

中核事業課題(農学生命科学部関係を抜粋)

環境	青森の魅力度と食を支える冷温帯林生態系資源のモニタリングとその活用 リンゴ園における生物学的病害虫防除技術および森里における生産環境管理
生産	食糧生産基盤としての里地・里山・里海生態系における生物学的生態系管理 機能性物質・有用生物の探索および水産資源生物管理・増養殖技術確立 新規ニオイセンサーによるラ・フランスの熟度判定法について ハイパースペクトル画像計測によるリンゴ樹の栄養状態の可視化技術および判定評価法の確立 リンゴにおける変形果実の発生原因の解明と発生防止技術の確立
育種	良食味胴割れ耐性品種育成 青森県内花卉および花卉資源における新たな価値の創造と付加価値向上
食品	オール青森ブランドヨーグルトの開発 青森県酒米品種「華さやか」の製パン好適性の解明および青森県産米粉パン用品種の開発 白神山地から分離した微生物の応用に関する研究 妙丹柿に含まれる成分の機能性評価に関する研究
流通(国内)	青森県におけるリンゴ産地強化方策に関わる経済分析
流通(海外)	アジアにおける青森県産りんご・りんご加工品のブランド展開の現状と課題に関する実証的研究— 中国・台湾・ベトナムの事例を中心に—

公募事業課題(農学生命科学部関係を抜粋)

環境	ホタテ貝殻資材を用いたリンゴ園の土壌改良 高品質なナガイモ生産を目指した青森県内のナガイモ畑の土壌物理性の改良 両生類皮膚を指標とした、環境リスク因子に対する検定法の樹立 多様性のある自然環境を持つ地すべり地の観光等での継続的利用・保全 多雪地域における融雪剤散布が生物に与える影響 岩木川における水環境の改善が生態環境に与える影響調査 青森県域における微細藻の遺伝資源確保と食料資源候補種の探索 十和田湖産ヒメマスの増養殖における環境DNAを活用した資源管理法の開発 ツル植物の識別能力を利用した植物管理 青森県における農業ソーシャルビジネスによる人材育成と農村振興に関する研究
生産	有害線虫検出用新規DNAマーカーの開発 リンゴにおける平棚仕立て栽培技術の開発 雪害の枝折れ現象に関わる力学的研究 温暖化に対応するリンゴ果実の着色特性解明と着色改善方法の検討 地域特産の食品残さを利用したブランド食肉生産システムの開発 青森県基幹作物ナガイモの環境変動下における影響と障害発生メカニズムに関する研究 陸奥湾放流マナモコの個体識別法の開発 モニタリング調査による一町田セリの品質向上に関する研究 わさび田の環境とその構造の解明による特産品化に関する研究
育種	付加価値および生産性の向上を目的とした「弘前在来」トウガラシ(清水森ナンバ)の交雑育種 メロン中間母本の開発:低温で生育と揃いの良い苗を生産するために
未利用資源	地域の未利用資源を活用した有機質土壌改良資材の開発と地域特産農作物生産への利用 有用タンパク質を活用して農業活性化を図るための新規タンパク質精製システムの開発 ジャスモン酸ライブラリーの開発と活性評価 地域の未利用資源の流通システムの把握と需要拡大方策の検討
食品	ナマコ加熱廃液から有用物質の抽出ならびにその利用 保健機能と機能性成分の分析による未利用地域食資源の活用 あおもりカシスの神経細胞保護効果および記憶障害改善効果に関する研究 生乳中低温細菌増殖抑制能を持つ青森県内分離新規バクテリオファージの全ゲノム解析 青森の食用菱のDNAによる識別と食用菱の開発
流通(海外)	中国ナマコネット購入者の特質と彼らの日本産ナマコに対する認識についての調査研究